

11月は認知症研修と感染症研修を行いました



11月2日は「認知症研修」を行いました。

最近の認知症に関するニュースで、「認知症の疑いが原因で行方不明になり、警察に届け出があった人数が1万6千人以上おり、年々増加している」という衝撃的な内容でした。私たちは、介護に携わっている職員としてどんなことをすべきか、地域にどう関わっていくかなどを学びました。

また、玄海町・唐津市には「認知症」になっても自分らしく生活をするために「いきかたノート」というノートがあります。「自分らしく生きる」為に有効な手段のこの「いきかたノート」をケアの根拠として活用できるようにしていきたいという内容でした。



感染症の研修は「新型コロナウイルス感染対策マニュアル」を使って、ゾーニングの考え方を居室を見立てた場面を使って共有しました。

また、感染症予防ではガウン着脱の「脱衣」時がとても大事という事で、手順を再確認しました。

今後もしっかり感染症対策を行っていききたいと思います!!

